

2023 年 7 月 11 日

「日病薬現状調査へのご協力依頼」

(一社) 埼玉県病院薬剤師会
会長 町田 充

謹 啓

会員の皆様におかれましては平素より格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

ところで、各施設に「令和 5 年度病院薬剤部門の現状調査」が届いていると思います。

私共は日本病院薬剤師会と長年にわたり、全国の病院薬剤師の活躍の状況把握や各種の研修事業などを通じて緊密な連携をしております。この一環として毎年の「病院薬剤部門の現状調査」(略称は「日病薬現状調査」)に協力しております。

例年、全国集計において約 8000 施設へデータ提出をお願いし、約 40%の施設からの回答がありますが、埼玉県においてはこの全国レベルでの回答レベルには達しておらず、いつも苦慮している現状があります。

この調査の目的は病院薬剤師の地位向上や診療報酬での評価の要望などのための非常に重要な基礎資料となります。日本病院薬剤師会のホームページからのオンライン入力も可能であります。

そこで、今回は役員一同が協力体制を組み、会員・非会員にかかわらず県内各施設・各会員にこの調査の回答へのご協力をお願いすることとなりました。皆様方には日々業務でお忙しいとは存じますがぜひご協力をお願いいたします。

謹 白

～現状調査に回答して、声を届けよう～

日病薬調査へ、ご協力をお願いします

埼玉県病院薬剤師会 会長 町田充
2023年7月

日病薬から緑色の封筒が届きましたら、調査票に記載のログイン認証用のIDとパスワードを入力し、**まず、施設の概要を入力**してください。保存機能がありますので、他の設問は後日でかまいません。

よくあるご意見

IDは10桁の保険機関コードです

- ・ 業務が忙しいし、回答項目が多すぎて無理
→ **まずは必須項目だけ入力してください**
- ・ こんなデータを把握していない
→ **相談してみてください。事務部門、医事部門が持っていることがあります**
- ・ 報告する業務をやっていない
→ **「業務を実施していない」も、大切な回答です**
- ・ 調査の目的がわからない
→ **中医協での診療報酬改定や、薬剤師確保に関する会議資料として使用**
- ・ インターネット環境がない
→ **大丈夫、手書きでも送れます**

回答方法は WEB 手書きの2通りあります



ここから回答できます

目次

必須項目は2つ

- I. 施設の概要・機能**【必須回答項目有り】**
- II. 病床の概要
- III. 薬剤師が関連する診療報酬の算定件数等
- IV. 薬剤師・薬剤部門の概要**【必須回答項目有り】**
- V. 薬剤師の業務
- VI. 調剤
- VII. 無菌製剤処理・がん化学療法
- VIII. 治療薬物モニタリング(TDM)・薬学的管理・連携
- IX. 手術室における薬剤師
- X. 薬剤師のチーム医療への関わり
- XI. 医薬品情報管理・医薬品等管理
- XII. 治験・臨床研究
- XIII. 災害対策
- XIV. 教育・研修

令和3年度分集計 8,219施設対象（20床以上を有する医療機関） 回答率40.4%